

令和 8 年度事業計画

1 事業計画方針

高知市老人クラブ連合会は、昭和 36 年に設立され、今年で創立 65 年目を迎えました。この半世紀を越える歴史の中、老人福祉法に拠る団体として『健康・友愛・奉仕』を理念に様々な活動を通じて、地域福祉推進の一翼を担ってまいりました。

人々の生活は多様化し、趣味や生涯学習においても様々な選択肢が用意され、併せて、シニア世代の就労機会の増加などにより、老人クラブに加入しなくとも自己欲求を満たすことができる社会となりました。しかしながら、一方で高齢化による免許返納等が進み、活動するための交通手段を失った高齢者が増加し、活動範囲は狭まっています。また、独居老人がますます増えることが予測されており、日々の見守りや友人同士のお付き合いもままならなくなり、健康寿命にも大きな影響が出るのが懸念されます。

市老連の会員数は、新規クラブの設立も少なく、近年、減少傾向にあります。老人クラブでの活動やミニデイ、また、定例講座や自主講座、あるいは、各種大学への参加などを通じて生きがいづくりや健康づくりに励んでおり、市老連の果たす役割は大きなものがあります。

今後、会員の拡大や会長等役員の後継者となる若い人材を確保するため、三世代を対象としたブロックとの連携事業を進めるとともに、デジタル社会を見据えたスマホ活用の推進など、より一層の老人クラブの活性化や、会員にとって魅力のある事業に取り組みます。

2 市老連の主要事業の実施

市老連の活動は、「地域活動」、「市老連の活動」、「憩所活動」の三本柱で構成されています。

これらの事業は、市老連の中心活動内容であり、会員等の健康づくり、生きがいや仲間づくりのために継続実施します。

(1) 地域活動の推進

① ブロック活動の充実

ブロック活動は市老連を構成する大きな柱です。市内 17 ブロックでの活動は、それぞれの単老がブロック単位でまとまり、連携できる組織として大切な活動単位となります。

地域のリーダー役が集い、研修や協議をする貴重な場となることから、今後とも継続発展させます。

全てのブロックで、市老連のブロック強化費を活用して研修会を開催しましょう。ブロック研修会に対し1万円と1単老あたり1,000円の支援（年度内1回）が受けられます。（例：ブロックに5クラブあれば15,000円）

② 地域老人クラブの活動

老人クラブの活動は、市の補助を受けて行う健康・友愛・奉仕などの活動と、会員の会費や寄付金等の自主財源で実施する自由な活動があります。

老人クラブは、地域に根差した存在であり、その活動を通して地域住民に親しまれる団体として、さらに社会的評価をしていただける団体として、精力的に活動しましょう。

老人クラブが元気になり活性化すれば、結果的に地域も市老連も元気になります。そうした地域住民に理解と感謝される活動を積極的に行います。

(2) 市老連活動の推進

① 専門部活動

本年度も5専門部・役員・事務局が一体となって、各事業を推進します。（専門部：女性部、友愛活動部、保健体育部、成年部、文化・事業部）

- ・ 社会奉仕活動
- ・ 地域リーダーの養成
- ・ 健康推進事業
- ・ 友愛活動事業
- ・ 広報事業
- ・ 学習活動
- ・ 研修・生きがい・交流事業
- ・ 交通安全推進事業

② 広報活動

ホームページのイベント情報や各種講座案内等をタイムリーに更新します。また、全会員向けの「市老連だより」をはじめ、「憩所ニュース」、会員増チラシ「のぼそう健康寿命担おう地域づくり」などを通じて、老人クラブの活動を積極的に紹介していきます。

③ ろうれんピック参加に対する交通費支援

県老連主催のろうれんピックは、市老連として参加を奨励しているスポーツ大会であることから、参加するためのタクシー等交通費について、事前申請により市老連独自で助成することとします。

④ 健康まつり

交通手段を持たない高齢者が増加する中、これまでのように1か所に参集して行う事業形態ではなく、各ブロックにおいて連携共同して行う健康まつりを実施します。令和7年度は三里ブロックで行いました。今年度は10月15日（木）朝倉ブロック（高知市朝倉総合市民会館）で実施予定です。

⑤ 第39回健康ウォーキング

実施予定時期 令和9年1月

場 所 鏡川周辺3km及び6kmの各コース

⑥ ミニデイ事業

閉じこもりがちな高齢者や、出られないことはないが病弱な高齢者を高齢者同士で誘い合い連れ出し、自らの健康寿命を延ばすための高齢者同士のサロンのような集まりです。百歳体操やいろいろな趣味の講座や健康づくりの話などをすることによって、楽しいふれあいの中で生きがいを感じ、寝たきりや認知症を防ぐことを目的に24か所で実施します。

⑦ 第12回ボウリング大会

実施予定時期 9月中旬

場 所 「ボウルかづらしま」を予定

⑧ 第3回カラオケ大会

実施予定時期 7月中旬 午後を予定

場 所 南部健康福祉センター2階ホール

定 員 30名以内

⑨ 第19回市老連グラウンド・ゴルフ大会

実施予定時期 11月

場 所 東部総合運動場 多目的広場

主 管 高知市グラウンド・ゴルフ協会

⑩ 第2回市老連ワナゲ大会

実施予定時期 10月

場 所 南部健康福祉センター2階ホール

※昨年度は老人クラブ会員を対象

⑪ 室内スポーツ練習

実施予定曜日時間 毎月第1又は第2金曜日 13:30～15:30

場 所 南部健康福祉センター2階ホール

種 目 ワナゲ、フロッカー、室内モルックを予定

⑫ 生き生き大学

市老連会員に幅広い学習の場を提供することにより、仲間づくりと新しい知識や刺激を吸収することに生きがいを持ち、心豊かな生活の実現を目的に本年

度も生き生き大学を開講します。

実施予定時期 6月～翌年3月の月1回
受講料 4,000円
場 所 南部健康福祉センター2階ホールほか
定 員 なし

⑬ 第27回市老連「無事故・無違反チャレンジ100」

高齢者ドライバーの交通安全意識の高揚と、増加する高齢者の交通事故を防止するため、1チーム5人の高齢ドライバーを編成し、100日間、交通事故を起こさない交通違反をしない等、正しい交通ルールの順守及び交通マナーの向上を図ります。

実施予定時期 令和8年9月～令和9年1月のうちの100日間
参加チーム数 30チーム150人(1チーム5人)程度を予定

⑭ LINEの普及

LINE公式アカウントを活用し、女性部の部会の日程調整などの送受信を行います。

(3) 老人憩所活動の推進

① 老人憩所講座事業

老人憩所は、60歳以上の高知市民を対象として昭和48年7月から業務を開始しており、令和8年度は、定例講座、自主講座を下記の場所でそれぞれ開講します。

- ・ 老人憩所（南部健康福祉センター）：定例講座（15）、自主講座（31）
- ・ 西部高齢者いきいきセンター（西部健康福祉センター）：定例講座（7）
- ・ 春野あじさい会館：定例講座（3）
- ・ 高齢者ふれあいセンター（市保健福祉センター）：定例講座（5）
- ・ 東部高齢者いきいきセンター（市東部健康福祉センター）：定例講座（4）

受講生は、多様な講座の中から自分に合ったものを選択し、月2回の授業を受けることによって、生きがいや仲間づくり、健康づくりを体現します。憩所事業では、そのお手伝いをしていきます。

また、令和8年度から一度受けた講座の再受講が可能となります。なお、受講料は1回100円の設定で有料になります。

② 老人憩所特別行事

ふくし園の保育園児との世代間交流、戦争を語る会など多彩な行事を開催します。

③ シニア文化祭

定例講座、自主講座の日頃の成果の発表の場として、コロナ禍前まで実施していた文化祭とシニア演芸大会を合体し、令和6年度から実行委員会方式により、南部健康福祉センターで実施しています。

令和8年度予算書

収入

(単位：円)

区分	事業名	令和8年度予算	令和7年度予算	差引増減	説明
1	会費	816,000	832,000	-16,000	8,000円×102クラブ
2	①高知市	16,034,936	15,308,960	725,976	人件費補助増
	②高知市社会福祉協議会	105,000	105,000	0	
	③高知県老人クラブ連合会	50,000	50,000	0	
	計	16,189,936	15,463,960	725,976	
3	委託料	29,167,058	30,792,552	-1,625,494	老人憩所運営事業等見直しに伴う減
4	負担金	848,000	852,000	-4,000	情報交換会会費、生き生き大学受講料
5	寄付金	414,000	400,000	14,000	個人、企業からの一般寄付
6	雑入	28,006	31,000	-2,994	
7	繰越金	264,000	444,488	-180,488	
収入合計		47,727,000	48,816,000	-1,089,000	

支出

区分	事業名	令和8年度予算	令和7年度予算	差引増減	説明
1	1) 管理事務費	6,570,078	6,510,997	59,081	
	①人件費	5,828,672	5,777,597	51,075	局長給与、社保料、福利厚生費
	②事務費	741,406	733,400	8,006	コピー機リース料等
	2) 広報活動費	258,000	258,000	0	市老連だより5,800部年2回印刷配付、憩所ニュース1,100部12回
	3) 保健体育活動費	585,000	585,000	0	健康まつり、グラウンドゴルフ大会、チャレンジ100ワナゲ大会
	4) 文化活動費	232,000	212,000	20,000	シニア文化祭、戦争と平和を語る会、世代間交流
	5) 成年部活動費	400,000	400,000	0	ボウリング大会、鏡川ウォーキング、カラオケ大会
	6) 地域支えあい事業費	8,855,864	8,388,963	466,901	
	①人件費	3,269,864	2,754,963	514,901	職員給与、社保料
	②消耗品費	200,000	200,000	0	
	③通信運搬費	230,000	230,000	0	声のお便り
	④研修費	260,000	260,000	0	ブロック研修
	⑤クラブ活動補助金	4,896,000	4,944,000	-48,000	102クラブ
	7) リーダー養成事業費	50,000	50,000	0	県老連補助金
8) 市社協助成金事業	35,000	35,000	0	囲碁・将棋大会	
	計	16,985,942	16,439,960	545,982	
2	1) クラブ育成活動費	300,000	300,000	0	県老連負担金
	2) 会議費	900,000	903,488	-3,488	総会会場費、資料印刷費、役員費用弁償
	3) 生きがいつくり活動費	224,000	224,000	0	
	①生き生き大学	224,000	224,000	0	講師謝金10回
	4) 女性部活動費	150,000	150,000	0	公園清掃等社会奉仕活動、公共花壇花植え
	計	1,574,000	1,577,488	-3,488	
3	1) 講座運営受託事業	17,718,038	14,029,937	3,688,101	R7講座数 627回 → R8講座数 809回 講師謝金・職員給与等
	①老人憩所講座	17,718,038	6,422,859	11,295,179	新規を含め他の講座と委託契約を統合
	②西部・あじさい講座	0	2,801,464	-2,801,464	
	③北部講座	0	2,448,567	-2,448,567	老人憩所講座に契約を統合
	④東部講座	0	2,357,047	-2,357,047	
	2) 施設運営受託事業	6,118,129	9,366,761	-3,248,632	
	①老人憩所運営	0	2,850,963	-2,850,963	事務事業見直しにより事業廃止
	②西部運営	6,118,129	6,515,798	-397,669	西部健康福祉センター長給与、社保料、駐車場整理委託
	3) ミニデイ事業	5,330,891	7,401,854	-2,070,963	
	①人件費	2,615,891	3,571,854	-955,963	職員給与、社保料
	②事業費	2,305,000	3,400,000	-1,095,000	ミニデイ28カ所 ※事務事業見直しに伴う原材料費の支出減
	③事務費	410,000	430,000	-20,000	傷害保険
	計	29,167,058	30,798,552	-1,631,494	
支出合計		47,727,000	48,816,000	-1,089,000	